

令和3年度 大阪府立門真西高等学校 第3回学校運営協議会 議事録

《日時》令和4年2月18日(金) 10時～11時30分(感染拡大防止のため時間短縮して開催)

《場所》校長室

《出席者》委員

真野 正道(寝屋川市教育委員 関西外国語大学)

峯松 大輔(門真市教育委員会 教育部)(メール参加)

脊戸 利子(門真市立第七中学校 校長)(メール参加)

杉井 信夫(門真市立速見小学校 校長)

中内 恵(本校同窓会代表)

金田 弘美(令和3年度本校PTA 会長)

・事務局(学校関係者)

校長 教頭 事務長 首席2名 教務主任 生徒指導主事 第3学年主任

第2学年主任 第1学年主任(首席と兼務)

1 開会 校長挨拶

委員紹介

事務局紹介

会長挨拶

2 事務局より報告

- ・令和3年度学校経営計画達成状況と評価(案)について 報告
- ・第2回 授業アンケート結果分析の報告
- ・全体として、評価は下がっているが、高いレベルで2年生の評価は上昇。
- ・学校教育自己診断(生徒・保護者・教員)分析についての報告
- ・令和4年度学校経営計画(案)について

3 協議

- 授業アンケート結果は年々確実に数値が上がっている。学校の努力は評価できる。
- 自己診断（生徒）の相談できるは上昇しているが、いじめに関してはあまり上昇していない。
相談はできるが、解決までは至っていないということではないか。これが全体満足度にもつながっているのではないか
- コロナ禍で友人関係等に不安を抱える生徒が多い。少しでも生徒が相談しやすい環境に、体制を整えている点は評価できる
- コロナ禍で始業式就業式や生徒会活動も含めた行事に、オンラインを活用しているのは良いと思う。
オンラインを取り入れて保護者への情報発信にも力を入れて欲しい
- 行事・校内研修・危機管理において自己診断での教員の評価が低い。すべて「組織的」がキーワードになっており、コロナ対応に追われ、おろそかになっている部分はないか？
- 来年度は3学年揃って、行事（体育祭・文化祭）を未経験の年になる。過去の運営にとらわれず、リニューアルするつもりで生徒の意見も取り入れて開催して欲しい。
- 令和4年度の自己診断（教員）の人権教育に基づいた指導の目標が80%になっているが、本当にその程度でよいのか。もっと高い数値目標にしてほしい。
- 令和4年度中期目標は、承認。

（事務局）わかりました。自己診断の否定的な数字にも注意して、運営していきます。

4 閉式 校長より謝辞・本日の締めくくりの挨拶。次年度への事務連絡